

## SIMULwiz 利用規約

本利用規約（以下「本規約」という。）は SIMULwiz を利用する際に適用されます。

### 第 1 条（用語定義）

本規約において使用する用語の定義は、以下のとおりとします。

- (1) 「本サービス」 SIMULwiz（なお、SIMULwiz においてサイマル・インターナショナルが提供するサービスも含まれます）
- (2) 「契約者」 本サービスを契約している法人・組織等（トライアルによる利用も含まれます）
- (3) 「利用プラン」 契約者が本サービスを契約するにあたって選択するプラン（詳細は「SIMULwiz 価格表」に記載）
- (4) 「登録ユーザー」 本サービスにアカウント登録した自然人（契約者の従業員等で利用プランに基づき登録した自然人も含まれます）
- (5) 「基本プラン」 SIMULwiz の基本的機能を含むもの
- (6) 「エンタープライズプラン」 基本プランよりも高度な機能を含むもの
- (7) 「契約上限ユーザー数」 エンタープライズプランにおいて、利用契約上アカウント登録できる人数の上限
- (8) 「当社」 本サービスの運営主体である株式会社サイマル・インターナショナル
- (9) 「当社ウェブサイト」 当社が運営管理する下記ウェブサイト  
<https://app.simulwiz.com/>  
<https://www.simul.co.jp/simulwiz/>
- (10) 「翻訳結果」 本サービスにより翻訳された文章や単語等
- (11) 「翻訳修正」 登録ユーザー自身が翻訳文を修正する行為
- (12) 「翻訳修正結果」 翻訳修正された文書や単語等
- (13) 「お問い合わせ機能」 契約者が本サービスとは異なる委託又は派遣契約等の見積書の提示を依頼する機能

### 第 2 条（使用权の許諾）

1. 当社は、本規約記載の条件に従い、本サービスに関し、非独占的かつ譲渡不可能な権利を契約者に対して許諾します。
2. 本規約に特に規定されていない権利は、すべて当社によって留保されています。

### 第 3 条（適用）

1. 本規約は、本サービスの提供条件及び本サービスの利用に関する当社と登録ユーザー及び契約者との間の権利義務関係を定めることを目的とし、当社と登録ユーザー及び契約者との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されます。
2. 当社が当社ウェブサイト上で掲載又は別途登録ユーザー及び契約者に提示する本サービス利用に関するルールは、本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約の内容と、前項のルールその他本サービスに関する本規約外における説明等が異なる場合は、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

#### 第4条（利用契約の成立等）

1. 本サービスの利用希望者は、所定の申込書に必要事項を正しく記入した上で申し込むものとします。  
なお、本サービスの利用開始により、当社が定める本規約等に同意したもののみとなります。
2. 当社による前項の申込書の承諾がなされた時点で、当社と契約者との間に本サービスの利用契約が成立します。
3. 利用契約成立後、契約者は当社が別途案内する本サービス利用開始要領に従い手続を行うものとします。

#### 第5条（アカウント及びパスワード）

1. 契約者は、当該利用開始手続完了後に、利用プランに基づき本サービスを利用する自然人毎にアカウントの登録を行うものとします。
2. アカウントの登録にあたっては、登録事項のひとつであるメールアドレスに、グループメールアドレス（メーリングリストを含みます）を利用してはならないものとします。
3. 登録ユーザー及び契約者としての地位は、第14条に基づき登録済みアカウント又は契約者が抹消されるまで、又は第15条に基づき本サービスの全部の提供が終了するまで有効に存在します。
4. 登録ユーザー及び契約者は、アカウント登録事項に変更があった場合、当社が定める方法により当該変更事項を遅滞なく当社に通知するものとします。
5. 登録ユーザーは、自己の責任において、本サービスに関するパスワードを適切に管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させ、又は譲渡若しくは貸与等してはならないものとします。
6. 登録ユーザーによるパスワードの管理又は利用が不適切であったことが原因で登録ユーザーに不利益が生じても、当社は、登録ユーザー及び契約者に対し、一切責任を負わないものとします。
7. パスワードが不正に利用され、これにより当社に損害が生じた場合、契約者は、当社に

対し、当該損害を賠償するものとします。

#### 第6条（利用料金及び支払方法）

1. 契約者は、本サービス利用の対価として、当社と契約者が合意した利用料金を、双方が合意した方法で支払うものとします。なお、支払に係る諸費用（振込手数料等）は、契約者の負担とします。
2. 本サービスの利用プラン毎の利用料金及び支払方法は、第7条及び「SIMULwiz 価格表」の通りです。但し、無料トライアル期間等、当社と契約者との間で異なる合意がなされた場合は、当該合意の内容が優先して適用されるものとします。
3. 当社は、本サービスの内容又は料金設定を変更することができるものとします。ただし、当社は、事前に、変更の影響を受ける契約者に対し、変更の予定時期及び内容を通知するものとします。通知を受けた者が変更日の前日までに異議を述べない限り、変更に合意したものとみなされます。
4. 契約者は利用契約時に1年分の利用料金を一括で支払うものとします。初回利用契約時は初期費用と1年分の利用料金を合算して支払うものとします。
5. 支払われた利用料金は、理由の如何に関わらず返金しないものとします。

#### 第7条（利用プラン）

1. 2025年4月1日（以下、本条において「基準日」という。）以降は、契約者が基本プランとエンタープライズプランから、自社に適切なプランを選択し、利用契約の申込を行うものとします。
2. 基準日以降に成立した利用契約について、利用契約年度1年目の月額利用料金は、いずれのプランを選択した場合であっても、当社が別途指定する価格表にしたがい、契約上限ユーザー数に応じて計算されます。
3. 基準日前から有効に存続していた基本プラン（以下旧基本プランといいます。）については、基準日以降に到来する最初の更新日に、その契約内容に応じて、基本プランとエンタープライズプランのいずれかに自動更新されるものとします。変更後の料金は、別途書面による合意のない限り、当社が定める価格表によるものとします。

#### 第8条（利用期間・利用者数）

1. 利用プランの最低利用期間は、申込書に記載した本サービスの利用契約開始日から1年間とします。
2. 利用契約期間満了日の少なくとも30日前に契約者及び当社のいずれからも解約の申し出がないときは、本サービス利用契約は同じ条件で自動的に更新されるものとし、以後も同様とします。この場合、更新後の月額利用料金の決定方法については、第7条第3

項を準用します。

3. 契約者が、契約上限ユーザー数を変更することを希望するときは、当社に所定の方法で申請し、必要な手続きをとるものとします。契約上限ユーザー数の追加は利用契約期間中も随時可能ですが、削減は利用契約更新と同時に行う必要があります。
4. 前項の申請をする前に本サービスの利用者数が契約上限ユーザー数を超過した場合には、契約者は、当社の要請に従って、契約上限ユーザー数を追加する旨の申込書を速やかに提出し、超過利用分の請求に対する支払を行うものとします。
5. 利用プランの登録ユーザーである自然人が本サービスを継続して利用する必要がなくなった場合には、契約者は、所定の手続きを経て、当該登録ユーザーを別の自然人に変更することができます。

#### 第9条（禁止事項）

1. 登録ユーザー及び契約者は、本サービスの利用に際し、次の各号のいずれかに該当する行為を行ってはならないものとします。
  - (1) 本サービスを登録ユーザー以外の第三者に利用させること。
  - (2) 登録済みアカウント及びパスワードを登録ユーザー以外の第三者と共有し、第三者に利用させ又は譲渡若しくは貸与等すること。
  - (3) 前号に定める行為を含み、登録済みアカウントを不正に利用すること。
  - (4) 国内外の諸法令、諸規則又は公序良俗に反する態様により本サービスを利用すること。
  - (5) 偽造、虚偽又は詐欺的行為に利用すること。
  - (6) 暴力団、暴力団員・準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等又はこれらに準ずる者と取引を行うこと。
  - (7) 当社、他の登録ユーザー及び契約者並びに第三者の財産権（第13条第1項に定義する知的財産権を含みます）、プライバシー等の権利を侵害する、又は当社若しくは第三者に不利益を与える行為。
  - (8) 個人情報（個人情報の保護に関する法律第2条の定義によるものとします）を含む文章の翻訳のために利用すること。
  - (9) 当社、他の登録ユーザー及び契約者並びに第三者の名誉、信用の毀損、又は誹謗中傷を行うために本サービスを利用すること。
  - (10) 本サービス及び付属物の全部又は一部を複製、修正、改変、二次利用若しくはリバースエンジニアリング（逆アセンブル若しくは逆コンパイル）すること、又は第三者にこれらの行為をさせること。
  - (11) 法令に違反する又はそのおそれのあるサービスに利用すること。
  - (12) 本サービスの運営又は当社の業務営業を妨げるおそれのあるサービスに利用すること。

(13) その他、当社が不適切と判断する目的で利用すること。

(14) 前各号に準ずる行為。

2. 登録ユーザー又は契約者が、前項各号のいずれかに該当する行為を行った結果、当社に損害が生じた場合、契約者は、当社に対し、当該損害（利益の逸失、事業機会の喪失、事業の中断、その他の間接損害、特別損害、派生的損害及び付随的損害を含む）を賠償するものとします。

#### 第10条（本サービスの停止等）

当社は、以下のいずれかに該当する場合には、登録ユーザー及び契約者に事前に通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を停止又は中断することができるものとします。当社は、本条に基づく本サービスの停止又は中断により登録ユーザー、契約者又は第三者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

- (1) 本サービス用設備の保守・点検作業を緊急に行う場合
- (2) 本サービス用設備に障害が発生した場合
- (3) 地震、落雷等などの不可抗力により本サービスの運営が出来なくなった場合
- (4) その他、運用上又は技術上本サービスの一時的中断が必要と当社が判断した場合
- (5) 契約者が利用契約に関して当社に支払うべき金員の支払を遅滞した場合
- (6) 登録ユーザー又は契約者が本規約又は利用契約に違反した場合
- (7) 契約者が利用契約の申込に際し虚偽の事項を記載したことが判明した場合

#### 第11条（データ等の管理責任）

当社は、登録ユーザーによる翻訳修正結果等、各種登録データについて、善良なる管理者の注意義務をもって厳格に管理するものとします。又、当社は不正なアクセス又はデータの紛失、破壊、改ざん、漏洩等が発生しないよう適切な安全対策を講じるものとします。

#### 第12条（個人情報）

本サービスの登録・利用にあたり登録ユーザー及び契約者に関して当社が新たに取得した情報は、当社の「プライバシー・ステートメント」に従って取り扱われます。

#### 第13条（権利帰属・翻訳情報の取扱い）

1. 本サービスの著作権、ノウハウ等の知的財産権のすべては、当社又は正当な権利を有する権利者に帰属します。
2. 登録ユーザー及び契約者は、本サービス内で予め提供されているデータの一部又は全部のコピーを、自己で利用する目的以外で第三者に配布又は転載してはならないものとします。

3. 翻訳結果及び翻訳修正結果の著作権は、登録ユーザー又は契約者に帰属します。登録ユーザー及び契約者は、翻訳修正結果について、当社に対し、非独占的な使用权を許諾します。
4. 登録ユーザー及び契約者は、翻訳結果及び翻訳修正結果について、当社及び当社から権利を承継し又は許諾された者に対して、著作者人格権を行使しないことに同意するものとします。
5. 当社は翻訳結果及び翻訳修正結果を登録ユーザー及び契約者の許可無く第三者に開示・共有することはありません。

#### 第 14 条（利用契約の終了）

1. 契約者は、当社所定の方法で当社に通知することにより、利用契約を終了し、全ての登録ユーザーに係るアカウント登録を抹消することができます。
2. 当社は、登録ユーザー又は契約者が以下のいずれかの事由に該当する場合又はそのおそれがあると当社が判断した場合には、登録ユーザー又は契約者へ事前通知又は催告することなく、かつ、登録ユーザー又は契約者の承諾を得ずに、登録ユーザーのアカウント登録を抹消し、本サービス利用契約を解除することができます。
  - (1) 本規約のいずれかに違反した場合
  - (2) 登録情報に虚偽の事実があることが判明した場合
  - (3) 支払いの停止、又は破産、民事再生手続開始、会社更生手続開始若しくは特別清算開始の申立があった場合
  - (4) 手形交換所の取引停止処分を受けた場合
  - (5) 仮差押、仮処分、民事執行又は公租公課の滞納処分の申立を受けた場合
  - (6) その他、本サービス利用契約の継続が適当でないと当社が判断した場合
3. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により登録ユーザー、契約者又は第三者に生じた損害について一切の責任を負いません。

#### 第 15 条（本サービスの終了）

1. 当社は、当社の都合により、登録ユーザー及び契約者に対する本サービスの一部又は全部の提供を終了することができるものとします。
2. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により登録ユーザー、契約者又は第三者に生じた損害について一切の責任を負いません。

#### 第 16 条（免責事項・保証の否認）

1. 当社は、本サービスを利用することによって得る情報等（翻訳結果も含まれますがこれに限定されません）の正確性、最新性、完全性、有用性等につきいかなる保証も行わず、一切の責任を負いません。

2. 契約者は、自己の判断と責任において本サービスを利用するものとします。
3. 当社は、本サービスに関連して登録ユーザー又は契約者に対し責任を負う場合であっても、過去6カ月間に契約者が当社に支払った対価の金額を超えて賠償する責任を負わないものとし、また、通常かつ直接の損害以外の損害については、賠償する責任を負わないものとします。
4. 登録ユーザーが第9条に記載の禁止行為を行った結果、登録ユーザー又は契約者と第三者との間に紛争等が生じた場合、当該登録ユーザー又は契約者は、自らの責任をもってこれを解決するものとし、当社は、当該登録ユーザー、契約者及び当該第三者に対し、一切の責任を負いません。

#### 第17条（秘密保持）

1. 登録ユーザー及び契約者は、本サービスに関連して知り得た当社の技術上、販売上その他業務上の秘密を、本サービス利用契約の存続期間中はもとより本サービス利用契約終了後といえども第三者に漏洩してはならないものとします。
2. 次の各号の情報は、秘密情報に該当しないものとします。
  - (1) 開示を受けた時に、既に公知・公用であった情報
  - (2) 開示を受けた後、開示を受けた当事者の責に帰すべからざる事由により公知・公用になった情報
  - (3) 開示を受けた時に、既に開示を受けた当事者が保有していた情報
  - (4) 開示を受けた当事者が第三者より守秘義務を負うことなく合法的に入手した情報
  - (5) 秘密情報にアクセスしていない当事者が独自に開発・考案した情報

#### 第18条（本規約の変更）

1. 当社は、当社が必要と認めたとときに、本規約の内容を変更することができるものとします。
2. 本規約の変更が行われた場合、当社が変更内容を当社ウェブサイト上に掲載した時点又は登録ユーザー若しくは契約者に通知（本条においては、電子メール等の電気通信回線を用いた通知を含みます）した時点のいずれか早い時点から、変更後の内容が適用されます。

#### 第19条（準拠法及び管轄裁判所）

本規約及び本サービス利用契約の準拠法は日本法とします。本規約又は本サービス利用契約に起因又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 第20条（協議）

本サービスに関して契約者と当社との間で問題が生じた場合、双方は誠意をもって協議し、その解決に努めるものとします。

#### 第21条（「お問い合わせ機能」利用時の特則）

契約者は、SIMULwizの「お問い合わせ機能」を利用し、当社と契約者との間で本サービスとは異なる委託又は派遣契約等の合意がなされた場合は、当該合意の内容が優先して適用されるものとします。

#### 第22条（経過規定）

1. 本規約（2025年4月1日改訂版）は、2025年4月1日（以下「効力発生日」という。）から効力を生じ、効力発生日以降に成立した新規利用契約に適用されます。
2. 効力発生日前に成立し効力発生日に継続中の利用契約については、旧規約（2024年9月11日制定版）が適用されます。ただし、効力発生日以降にその利用契約期間が更新されたときは、それ以降、本規約が適用されるものとします。

2024年9月11日制定

2025年4月1日改訂